令和3年

消防年報



西胆振行政事務組合消防本部

NISHIBURI FIREDEPT.

はしがき

- 1 この年報は、令和3年中の西胆振行政事務組合における消防の 現況と業務の概要について集録したものであり、将来の消防体制 の整備充実並びに行政施策の指針として活用するとともに、広く 消防行政の実態を紹介するために編集したものです。
- 2 この年報が、地域住民の消防行政への意識高揚を目的とし活用 され、よって災害のない明るく住みよい街づくりのため、その理 解と協力を得ることができれば幸いです。
- 3 この年報は、令和3年12月31日現在で集録したものです。 なお、これによらないものは当該各表に付記しました。

令和4年3月

西胆振行政事務組合消防本部

目 次

Ι	沿革・組	合管内の状況	
		西胆振行政事務組合の沿革・・・・・・	1~7
		歴代消防長、署長、団長・・・・・・	8~10
		位置、面積・・・・・・	11
		人口、世帯数・・・・・・	12
п	総	務	
		西胆振行政事務組合組織・・・・・・	13
		消防職員階級別状況・・・・・・	14
		消防職員技能資格取得状況	
		消防団員階級別配置状況・・・・・・	15
		消防団員階級別勤続年数・・・・・・	16
		消防団員階級別年齢	
		組合一般会計消防予算・・・・・・	17
		一般会計予算と消防負担金	
		消防費の推移	
ш	施設	· 機 械	
		消防庁舎・・・・・・	18~19
		消防機械器具配置状況・・・・・・	20
		消防水利の状況	
		消防車両機材・・・・・・	21~22
		消防緊急情報システム概要・・・・・・	23
		無線通信運用波・・・・・・	24
		無線通信施設	

N 統 計

	過去5年間の火災件数と損害額	•		•	•	•	•	25
	月別火災件数	•		•	•	•	•	26
	過去5年間の出火原因							
	月別救急出場状況	•	•	•	•	•	•	27
	過去5年間の救急活動状況の推移							
	時間別出動件数	•	•	•	•	•	•	28
	傷病程度別搬送人員数							
	救助出動事故種別件数・活動状況	•	•	•	•	•	•	29
	救助出動発生場所別件数							
	緊急通報受付状況	•	•	•	•	•	•	30
V 予防	· 保安							
	指定防火対象物現況	•		•	•	•	•	31
	危険物施設設置及び立入検査状況	•	•	•	•	•	•	32
	危険物貯蔵取扱状況							
	民間防火組織設立状況	•	•	•	•	•	•	33
	自衛消防隊設立状況							
	防火委員会設立状況							
	幼年消防クラブ設立状況	•	•	•	•	•	•	34
	少年消防クラブ設立状況							
	婦人防火クラブ設立状況							

I 沿革・組合管内の状況

1 西胆振行政事務組合の沿革

_		
昭和45年	6月 7月 8月 10月 " 12月 "	「北海道第1162号指令」により、消防一部事務組合の設立許可がなされる 西胆振消防組合を構成する虻田町、豊浦町、壮瞥町、洞爺村による第1回組合議会臨時 会を招集し、正式に発足 消防長「藤原重雄」氏外7名で本部(署)を発足 (その内兼務者5名) 虻田支署、洞爺湖温泉支署、豊浦支署、壮瞥支署、洞爺支署が発足 伊達市と西胆振消防組合との間に消防相互応援協定を締結 【壮瞥支署】庁舎新築 (鉄筋コンリート2階 364.05㎡) 【豊浦支署】大岸分遣所新築 (補強プロック2階 82.90㎡)
昭和46年	1月 " 3月 5月 10月	【洞爺支署】庁舎改築(木造モルクル平屋 111.90㎡) 【洞爺支署】車庫新築(鉄筋補強プロック平屋 108.54㎡) 【洞爺支署】職員待機宿舎新築(木造平屋2戸 61.56㎡) 【消防本部(署)、虻田支署】合同庁舎新築(鉄筋コンクリート2階 535.65㎡) 第23回全道消防大会を洞爺湖温泉で開催 西胆振消防組合管下の大規模総合演習を洞爺湖温泉で実施
昭和47年	7月	西胆振消防組合に大滝村が加入し、大滝支署が発足
昭和48年	7月	胆振地方消防総合訓練大会を洞爺湖温泉で開催
昭和49年	2月 8月 12月	財団法人日本消防協会より壮瞥消防団に表彰旗受与 羊蹄山ろく消防組合と西胆振消防組合との間に消防相互応援協定を締結 【壮瞥支署】職員待機宿舎新築(木造平屋1戸 72.87㎡)
昭和50年	4月 7月 11月	初代消防長「藤原重雄」氏が勇退、「田代正三」氏が消防長事務取扱い発令 胆振地方消防総合訓練大会を洞爺湖温泉で開催 室蘭市と西胆振消防組合との間に消防相互応援協定を締結
昭和51年	4月 11月 ″	「田代正三」氏が2代専任消防長に就任 【温泉支署】職員待機宿舎新築(鉄筋ALC板1棟3階9戸 502.20㎡) 【壮瞥支署】職員待機宿舎新築(補強コンクリート平屋1棟2戸 118.80㎡)
昭和52年	5月 7月 " 8月 " 12月	消防本部(署)が洞爺湖温泉に移転し、温泉支署と合同庁舎 大滝村合同庁舎新築により、大滝支署移転 消防長「田代正三」氏が急逝 北海道消防操法訓練大会において、第2種ポンプ車操法で壮瞥消防団が準優勝 有珠山が大噴火し、未曾有の被害を受ける 「水合喜久男」氏が3代消防長に就任 【壮瞥支署】職員待機宿舎新築(補強コンツート平屋1棟3戸 179.49㎡) 【虻田支署】職員待機宿舎新築(木造平屋1戸 71.229㎡)
昭和53年	8月 9月 10月 11月 12月	有珠山大噴火に伴う防災功労により、北海道知事と消防庁長官から受与有珠山大噴火に伴う防災功労により、内閣総理大臣から受与洞爺湖温泉町で大規模泥流が発生し、死亡者2名、行方不明1名【壮瞥支署】久保内分遣所新築(鉄骨ドリゾール2階 226.74㎡) 【壮瞥支署】職員待機宿舎新築(補強コンクリート平屋1戸 59.83㎡)
昭和54年	11 月 12 月 "	【壮瞥支署】職員待機宿舎新築(鉄筋コンウリート平屋1棟2戸 118.80㎡) 消防長「水合喜久男」氏が勇退 「仁木保志」氏が4代消防長に就任

昭和55年	3 月	【消防本部(署)】職員待機宿舎兼車庫新築(補強コンクリート3階1棟4戸 451.68㎡)
近州55平	3 月 4 月	【月防本部(者)】 職員付機伯吉兼単厘新柴 (補強」クワリート3階1棟4戸 451.68m) 消防署と温泉支署が統合、2課4係制となる
	6月	毎月15日を防火の日に設定する
	7月	西胆振消防組合発足10周年記念祝賀会を開催
	11 月	【豊浦支署】職員待機宿舎新築(鉄骨ドリゾール2階1棟3戸 223.56㎡)
昭和56年	3 月	長万部町と西胆振消防組合との間に消防相互応援協定を締結
	7月	胆振地方消防総合訓練大会を洞爺湖温泉町で開催
昭和58年	4 月	虻田町防火管理者協議会・危険物安全協会設立
	5 月	大滝村防火協会設立
	10 月	洞爺村防火協会設立
昭和59年	4 月	壮瞥町防火協会設立
	" -	豊浦町防火協会設立 北海道消防操法訓練大会において、第2種ポンプ車操法で虻田消防団が準優勝
	7月	
昭和60年	4月	千歳市と西胆振消防組合との間に消防相互応援協定を締結
	7月 "	全道消防救助技術訓練指導会で、ロープ登はんの部優勝 胆振地方消防総合訓練大会(登別市で開催)において、第2種ポンプ車操法・第3種小
	,,	型ポンプ操法で洞爺消防団が優勝
	8月	【大滝消防団】第1分団詰所新築(木造モルタル 64.59㎡)
昭和61年	7月	北海道消防操法訓練大会において、第3種小型ポンプ操法で洞爺消防団が優勝
	"	全道消防救助技術訓練指導会で、ほふく救出の部優勝
	8月	【大滝消防団】第1分団愛地地区器具置場新築(木造 9.72㎡)
	10 月	社団法人日本損害保険協会と西胆振消防組合消防本部共催の防火講演会を洞爺湖文化 センターで開催 (受講者223名)
	11 月	ビンター CMTE (文冊日223石) 【豊浦支署】車庫増築(鉄筋コンウリート 20.376㎡)
	"	【大滝消防団】第2分団車庫兼詰所新築(木造トタン張り 49.27㎡/水力発電施設交付金)
昭和62年	7月	全道消防救助技術訓練指導会で、ほふく救出の部優勝
昭和63年	3 月	登別市と西胆振消防組合との間に消防相互応援協定を締結
	7月	全道消防救助技術訓練指導会で、梯子登はんの部準優勝
	"	胆振地方消防総合訓練大会(伊達市で開催)において、第2種ポンプ車操法で壮瞥消防
		団が優勝
平成元年	1月	【大滝支署】無線サイレン吹鳴装置新設
	3月	消防長「仁木保志」氏が勇退 「見 緊 」に対に供当な
	4月 9月	「星 賢」氏が5代消防長に就任 【豊浦支署】会議室及び器具庫増築(ホ造2階 127.93㎡)
平成2年	3月 6月	【洞爺支署】小型動力ポンプ付積載車用車庫新築(軽量鉄骨造 20.0㎡) 胆振地方消防総合訓練大会を洞爺村で開催し、同大会において、ポンプ操法で虻田消防
	0 /7	加振地力用的総合訓練人会を利耶性と開催し、向人会において、パンク探法と虹田用的 団が優勝
	7月	西胆振消防組合設立20周年祝賀会を開催
	8月	全道消防救助技術訓練指導会で、ロープ応用登はんの部優勝、はしご登はんの部準優勝

平成3年	1月 3月 4月 " 6月	【大滝消防団】第2分団優徳地区詰所兼車庫新築 (木造 66㎡) 消防長「星 賢」氏が勇退 「前谷休市」氏が6代消防長に就任 全道広域消防応援協定を締結 西胆振危険物安全協会設立
平成4年	2月 7月 12月	【壮瞥消防団】第5分団仲洞爺地区詰所兼車庫新築(木造 67.9㎡/水力発電施設交付金) 胆振地方消防総合訓練大会(厚真町で開催)において、ポンプ車操法で豊浦消防団が 優勝、小型ポンプ操法で虻田消防団が優勝 壮瞥消防団:第4分団蟠渓地区詰所兼車庫新築(木造 67.92㎡/水力発電施設交付金)
平成5年	4月 " 9月 " 10月 " 12月	高速自動車道北海道消防連絡協議会加入 虻田町防火管理者協議会・危険物安全協会10周年記念祝賀会開催 【豊浦支署】救急車用車庫及び仮眠室増築(鉄骨造2階 56.36㎡) 【壮瞥支署】事務所増築(鉄筋コンクリート 19.8㎡) 【壮瞥支署】救急車用車庫増築(鉄筋コンクリート 72.0㎡) 豊浦支署、大岸、礼文華分遣所を統廃合し、豊浦支署に統合 【消防署、豊浦支署、壮瞥支署】救急車3台体制運用開始 豊浦町防火協会設立10周年記念祝賀会開催
平成6年	3月 " 7月 8月 " 10月 "11月	日本道路公団札幌建設局と救急業務に関する協定覚書締結 道央自動車道、虻田・洞爺湖インターにおいて高速自動車道防災総合訓練を実施 西胆振幼少年婦人防火委員会設立 北海道消防操法訓練大会において、ポンプ車操法で虻田消防団が準優勝 洞爺村幼少年婦人防火委員会設立 「有珠山との共生、噴火の特徴と減災への備え、昭和新山噴火50周年に考える」をテーマに防災研修会開催 消防長「前谷休市」氏、虻田町収入役に就任 「佐藤 忠」氏が7代消防長に就任 壮瞥町幼少年婦人防火委員会設立
平成7年	6月 7月 10月 11月 12月	
平成8年	3月 " 4月 7月 " 8月	西胆振消防組合総合庁舎完成 (地下1階・地上1階、鉄筋コンクリート 1,411.65㎡) 消防緊急通信指令施設 I 型導入 西胆振消防組合総合庁舎業務開始 胆振地方消防操法訓練大会(白老町で開催)において、小型ポンプ操法の部で豊浦消防 団が優勝、虻田消防団が準優勝、洞爺消防団が第3位、ポンプ車操法の部で虻田消防団 が準優勝 北海道消防操法訓練大会において、小型ポンプ操法の部で豊浦消防団が優良賞 【豊浦支署】サイレン吹鳴装置更新
平成9年	2月 7月 " 10月 "	財団法人日本消防協会より洞爺消防団に表彰旗受与 全道消防救助技術訓練指導会で、斜めブリッチ救助の部準優勝 壮瞥公民館にて有珠山噴火20周年記念講演会を開催 道央自動車道長万部インターにおいて高速自動車道防災総合訓練を実施 【豊浦支署】大和地区動力サイレン吹鳴装置更新

平成10年	6月 7月 8月 10月 " 11月	財団法人北海道消防協会より壮瞥消防団に優良消防団表彰旗受与 胆振地方消防操法訓練大会を大滝村で開催し、同大会において、小型ポンプ操法の部で 大滝消防団が優勝、壮瞥消防団が準優勝、洞爺消防団が第3位 【壮瞥支署】蟠渓地区動力サイレン吹鳴装置更新 壮瞥町三恵病院において合同訓練を実施 (虻田・壮瞥・洞爺) 【豊浦支署】山梨地区動力サイレン吹鳴装置更新 北海道知事より洞爺消防団が表彰旗受与
平成11年	2月 " 7月 " 9月 10月	財団法人日本消防協会より豊浦消防団に表彰旗受与 【消防署】高規格救急車 (日産)配備 【消防署】救助工作車II型(日野)配備 【壮瞥支署】滝之町地区動力サイレン吹鳴装置更新 北海道消防操法訓練大会において、小型ポンプ操法の部で壮瞥消防団が優良賞 全道消防救助技術訓練指導会で、はしご登はんの部準優勝 【豊浦支署】美和地区動力サイレン吹鳴装置更新 【豊浦支署】大岸駅前地区動力サイレン吹鳴装置新設
平成12年	2月 3月 8月 9月 10月 "12月	屈折はしご付消防ポンプ自動車を配備 A2級8tシャシー最大地上高25.9m 「高輝度照明装置・泡消火薬剤放出装置装備」(日野) 31日午後1時08分 有珠山(西側)西山山麓から噴火(噴煙3,200mまで上昇) ※ 虻田町は一部地域を除き町内全域に避難指示(人口の95%) 消防庁長官より消防本部・各消防団に褒状授与(有珠山噴火災害活動に対する功労) 【壮瞥支署】南久保内地区動力サイレン吹鳴装置更新 【洞爺支署】財田地区無線サイレン吹鳴装置新設 【虻田消防団】マイクロバス購入(日本消防協会支援金事業) 【壮瞥支署】指揮車兼人員輸送車購入(日本消防協会支援金事業)
平成13年	3 " 4 " 6 7 8 9 10 月 11 月	【豊浦支署】2B型救急車(トヨタ)配備(山之内製薬より寄贈) 消防長「佐藤 忠」氏が勇退 「梅津幸男」氏が8代消防長に就任(前消防署長) 消防署温泉分署を設置(職員12名で業務開始) 胆振地方消防訓練大会(苫小牧市で開催)において、ポンプ車操法の部で豊浦消防団が 優勝、小型ポンプ操法の部で虻田消防団が準優勝 北海道消防操法訓練大会において、小型ポンプ操法の部で虻田消防団が優良賞 北海道知事より消防本部・各消防団に表彰状授与(有珠山噴火災害活動に対する功労) 【壮瞥支署】連絡車購入(水力発電周辺地域交付金事業) 消防庁長官より消防本部・各消防団に表彰状(楯)授与(有珠山噴火災害活動に対する 功労) 【温泉分署】消防ポンプ自動車(日野)配備 CD I 型 A 2級4輪駆動
平成14年	2月 3月 4月 7月 9月 11月 12月	財団法人日本消防協会より大滝消防団に表彰旗受与 消防庁長官より消防本部・壮瞥消防団に竿頭綬授与(有珠山噴火災害に対する功労) 【壮瞥消防団】第5分団仲洞爺地区詰所兼車庫新築(木造79. 49㎡) 全道消防救助技術訓練指導会で、はしご登はんの部準優勝 内閣総理大臣より消防本部・各消防団に防災功労表彰授与 【壮瞥支署】高規格救急車配備 【壮瞥支署、温泉分署】水槽付消防ポンプ自動車(日野)配備 II型 A 2級・6AT

平成15年	3月 " "月6 7 " "月月10月	 虻田町役場・西胆振消防組合消防本部消防署合同庁舎完成(地上3階・鉄筋コンクリート 6,156㎡、1階消防庁舎1,484㎡) 消防緊急通信指令施設整備事業(I型) 【豊浦支署】新庁舎完成(地上2階・鉄筋コンクリート 803. 29㎡) 【消防本部】連絡車配備 胆振地方消防訓練大会(登別市で開催)において、ポンプ車操法・小型ポンプ車操法の部で、虻田消防団が優勝有珠山噴火災害復興状況等、来道された天皇・皇后両陛下が被災地の虻田町をご訪問全道消防救助技術訓練指導会で、はしご登はんの部優勝 【消防本部】指令車配備 【豊浦支署】団員搬送車配備 【壮瞥支署】積載車更新
平成16年	1月 3月 4月 11月 12月	【豊浦支署】小型ポンプ付水槽車(日野)配備 I型 B2級6AT 高輝度照明装置装備 消防庁長官より消防本部に褒状授与(苫小牧市、石油タンク火災応援に対する功労) 【豊浦消防団】第4分団を解散、洞爺観光ホテルにて閉団式を開催 北海道知事より大滝消防団に竿頭綬授与 【豊浦支署】高規格救急車(日産)配備
平成17年	3月 7月 " 10月	消防庁長官より豊浦消防団に竿頭綬授与 北海道消防操法訓練大会において、小型ポンプ操法の部に洞爺消防団が出場 全道消防救助技術訓練指導会で、はしご登はんの部優勝、ほふく救出の部で優勝 組合発足35周年消防組合合同訓練を実施
平成18年	2月 " 3 "月 6 "月 12 ""	西胆振消防組合に伊達市が加入。伊達消防署発足 消防本部が伊達市に移転し、伊達消防署と合同庁舎 洞爺湖消防署と伊達消防署の2署、4支署、1分署、2出張所の体制となる 伊達市と大滝村が合併し伊達市、虻田町と洞爺村が合併し洞爺湖町、消防組合の 構成は伊達市、洞爺湖町、豊浦町、壮瞥町の4市町となる 消防庁長官より洞爺消防団に竿頭綬授与 胆振地方消防訓練大会(むかわ町で開催)において、小型ポンプ操法の部で虻田消防団が優勝 全国消防救助技術大会で、はしご登はんの部入賞 【伊達消防署】査察車更新 【伊達消防署】有珠出張所動力サイレン及びサイレン塔更新 【伊達消防署】空気充填機購入 【伊達消防団】第6分団小型動力ポンプ更新 【大滝支署】広報連絡車更新
平成19年	10 月	伊達消防団と大滝消防団が組織統合し伊達消防団、虻田消防団と洞爺消防団が組織統合 し洞爺湖消防団となり、構成市町に各1消防団の体制となる
平成20年	3月 " 4月 7月 9月 12月	【壮瞥支署】新庁舎完成(そうべつ情報館との合築 地上2階・鉄筋コンクリート造、延べ面積 2,334. 05㎡、内消防庁舎面積 932,683㎡) 消防長「梅津幸男」が勇退 「阿部寿和」氏が9代消防長に就任(前伊達消防署長) 北海道洞爺湖サミット開催(主会場:ザ・ウインザーホテル洞爺) 西胆振消防組合消防特別警戒実施(7月3日~7月11日) 消防庁長官より消防本部に褒状授与(北海道洞爺湖サミット消防特別警戒に対する功労) 【大滝支署】資機材搬送車配備

平成21年	1月 3月 " 6月 11月 12月	【大滝支署】水槽付消防ポンプ自動車(日野)更新 I型 A2級 消防庁長官より壮瞥消防団に表彰旗授与 【伊達消防署】高規格救急車(日産)更新(伊達救急I) 胆振地方消防訓練大会を伊達市大滝区で開催し、同大会において、洞爺湖消防団が小型 ポンプ操法の部で優勝 北海道知事より豊浦消防団に表彰旗授与 【伊達消防団】第1分団消防ポンプ自動車更新
平成22年	3月 7月 8月 9月 10月	【洞爺分署】庁舎一部改築する 全道消防救助技術訓練指導会で、ロープブリッジ渡過の部優勝 全国消防救助技術大会で、ロープブリッジ渡過の部入賞 【豊浦支署】水槽付消防ポンプ自動車(日野)更新 I型 A2級 有珠火山防災会議協議会4市町合同防災訓練(豊浦町)に参加する
平成23年	3月 "月 7月 9月 10月 " 11月	11日14時46分、東日本大震災が発生し沿岸部に甚大な被害を受ける 東日本大震災に伴い、緊急消防援助隊を派遣する " 北海道消防操法訓練大会において、小型ポンプ操法の部で伊達消防団が優良賞 【壮瞥消防団】第2分団消防ポンプ自動車更新 全国消防長会より表彰状授与(東日本大震災に際し緊急消防援助隊派遣に対する功労) 有珠山火山噴火総合防災訓練(壮瞥町)に参加する 総務大臣より表彰状授与(東日本大震災に際し緊急消防援助隊派遣に対する功労)
平成24年	3月 " 4月 6月 7月 12月	【黄金出張所】水槽付消防ポンプ自動車(日野)更新 I-A型 A2級 【豊浦支署】指揮車更新 消防長「阿部寿和」氏が勇退 「山木 茂」氏が10代消防長に就任(前消防本部次長兼伊達消防署長) 洞爺湖消防署と伊達消防署の2署体制を伊達消防署の1署体制へ、洞爺湖消防署は温泉 分署を統合し洞爺湖支署へと組織改編し、1署、3支署、4出張所の体制となる 胆振地方消防訓練大会(白老町で開催)において、小型ポンプ操法の部で壮瞥消防団が 優勝、ポンプ車操法の部で洞爺湖消防団が準優勝 北海道消防操法訓練大会において、小型ポンプ操法の部に壮瞥消防団が出場 【豊浦消防団】第2分団大岸積載車更新
平成25年	7月 8月 10月 12月 "	全道消防救助技術訓練指導会で、ロープブリッジ渡過の部優勝 全国消防救助技術大会で、ロープブリッジ渡過の部入賞、ロープ応用登はんの部入賞 平成25年度緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練(苫小牧市)に参加する 【洞爺湖支署】高規格救急車(日産)更新 【洞爺湖支署】洞爺湖町文化交流会館横動カサイレン及びサイレン塔更新
平成26年	2月 3月 4月 " " 7月 11月	【豊浦消防団】礼文華積載車更新 消防長「山木 茂」氏が勇退 「鉤巻義和」氏が11代消防長に就任(前消防本部次長兼伊達消防署長) 大滝出張所及び洞爺出張所の係制を廃止 【豊浦消防団】小型ポンプ車、水難救助用ゴムボート配備 【伊達消防署】水難救助用ゴムボート更新 北海道消防操法訓練大会において、ポンプ車操法の部に豊浦消防団が出場 【壮瞥支署】高規格救急車(日産)更新

平成27年 3月 消防長「鉤巻義和」氏が勇退 4月 「佐藤徹也」氏が12代消防長に就任(前消防本部次長兼伊達消防署長) "伊達消防署有珠出張所・黄金出張所を有珠分遣所・黄金分遣所に改する 2 直消防救助技術訓練指導会で、ローブブリッジ渡過の部3位 胆振地方消防訓練大会(室蘭市で開催)において、ポンプ車操法・小型ポンプ車操法の部で社警消防型が準優勝 8月 全国消防救助技術大会で、ローブブリッジ渡過の部入賞、はしご登はんの部入賞 【伊達消防署】防災活動車配備 2月 【伊達消防署】高規格救急車(日産)更新(伊達救急3) 消防救急デジタル無線・高機能指令センター運用開始し、伊達消防署と洞爺湖支署の指令台を伊達消防署に集約する 【洞爺出張所】新庁舎完成(地上2階・鉄筋コンクリート造、延べ面積 478.08㎡) 消防庁長官よりとうや小学校少年消防クラブに消防庁長官賞授与(優良な少年消防クラプ) 5月 【増施本部】連絡車更新 6月 【豊浦支署】程トラック配備 10月 【豊浦支署】2号車更新(CD-1) 11月 【壮瞥支署】新ア舎完成(地上2階・鉄筋コンクリート造、延べ面積 478.08㎡) 消防庁長官よりとうや小学校少年消防クラブに消防庁長官賞授与(優良な少年消防クラプ) 5月 【カース・フェール・ファイル・ファイル・ファイル・ファイル・ファイル・ファイル・ファイル・ファイ
########################
7月
胆振地方消防訓練大会(室蘭市で開催)において、ポンプ車操法・小型ポンプ車操法の部で壮管消防団が準優勝 8月 全国消防救助技術大会で、ロープブリッジ渡過の部入賞、はしご登はんの部入賞 12月 【伊達消防署】防災活動車配備 平成28年 2月 【伊達消防署】高規格救急車(日産)更新(伊達救急3) 消防救急デジタル無線・高機能指令センター運用開始し、伊達消防署と洞爺湖支署の指令台を伊達消防署に集約する 【洞爺出張所】新庁舎完成(地上2階・鉄筋コンクリート造、延べ面積 478.08㎡) 消防庁長官よりとうや小学校少年消防クラブに消防庁長官賞授与(優良な少年消防クラプ) 5月 【消防本部】連絡車更新 6月 【豊浦支署】軽トラック配備 10月 【豊浦支署】2号車更新 (CD-1) 11月 【壮瞥支署】事務連絡車更新 12月 】 【洞爺湖支署】小型動力ポンプ付積載車配備(日本損害保険協会より寄贈) 平成29年 3月 公益財団法人日本消防協会より洞爺消防団に特別表彰まとい授与 西胆振消防組合初の女性消防吏員を採用 6月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9月 一分風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する 【洞爺出張所】広報連絡車更新 10月 【洞爺出張所】「与車更新 (CD-II)
部で壮警消防団が準優勝 名月 全国消防救助技術大会で、ロープブリッジ渡過の部入賞、はしご登はんの部入賞 12月 【伊達消防署】防災活動車配備 平成28年 2月 【伊達消防署】高規格救急車(日産)更新(伊達救急3) 消防救急デジタル無線・高機能指令センター運用開始し、伊達消防署と洞爺湖支署の指令台を伊達消防署に集約する 「洞爺出張所】新庁舎完成(地上2階・鉄筋コンクリート造、延べ面積 478.08㎡) 消防庁長官よりとうや小学校少年消防クラブに消防庁長官賞授与(優良な少年消防クラプ) 5月 【消防本部】連絡車更新 6月 【豊浦支署】軽トラック配備 10月 【豊浦支署】2号車更新 (CD-1) 11月 【壮瞥支署】事務連絡車更新 12月 】【洞爺湖支署】小型動力ポンプ付積載車配備(日本損害保険協会より寄贈) 平成29年 3月 公益財団法人日本消防協会より洞爺消防団に特別表彰まとい授与西胆振消防組合初の女性消防吏員を採用 6月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9月 公園18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する 「洞爺出張所】広報連絡車更新 10月 【洞爺出張所】「号車更新 (CD-II)
8月 全国消防救助技術大会で、ロープブリッジ渡過の部入賞、はしご登はんの部入賞 【伊達消防署】防災活動車配備 平成28年 2月 【伊達消防署】高規格救急車(日産)更新(伊達救急3) 消防救急デジタル無線・高機能指令センター運用開始し、伊達消防署と洞爺湖支署の指令台を伊達消防署に集約する 【洞爺出張所】新庁舎完成(地上2階・鉄筋コンクリート造、延べ面積 478.08㎡) 消防庁長官よりとうや小学校少年消防クラブに消防庁長官賞授与(優良な少年消防クラプ) 5月 【消防本部】連絡車更新 [豊浦支署】軽トラック配備 [豊浦支署】2号車更新(CD-1) [壮瞥支署】事務連絡車更新 12月 【加齢湖支署】小型動カポンプ付積載車配備(日本損害保険協会より寄贈) 平成29年 3月 公益財団法人日本消防協会より洞爺消防団に特別表彰まとい授与 西胆振消防組合初の女性消防更員を採用 6月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9月 台風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する 【洞爺出張所】広報連絡車更新 10月 【知爺出張所】1号車更新 (CD-II)
12 月 【伊達消防署】防災活動車配備
平成28年 2月 【伊達消防署】高規格救急車(日産)更新(伊達救急3) 3月 消防救急デジタル無線・高機能指令センター運用開始し、伊達消防署と洞爺湖支署の指令台を伊達消防署に集約する (洞爺出張所】新庁舎完成(地上2階・鉄筋コンクリート造、延べ面積 478.08㎡) 消防庁長官よりとうや小学校少年消防クラブに消防庁長官賞授与(優良な少年消防クラプ) 5月 【消防本部】連絡車更新 6月 【豊浦支署】軽トラック配備 10月 【土瞥支署】事務連絡車更新 12月 【洞爺湖支署】小型動力ポンプ付積載車配備(日本損害保険協会より寄贈) 平成29年 3月 公益財団法人日本消防協会より洞爺消防団に特別表彰まとい授与 西胆振消防組合初の女性消防吏員を採用 (月月 人葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する台風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する (洞爺出張所】広報連絡車更新 (10月 【洞爺出張所】1号車更新(CD-II) 平成30年 1月 【社瞥支署】壮瞥2号車更新(CD-I)
3月 消防救急デジタル無線・高機能指令センター運用開始し、伊達消防署と洞爺湖支署の指令台を伊達消防署に集約する 『 洞爺出張所】新庁舎完成(地上2階・鉄筋コンクリート造、延べ面積 478.08㎡)
令台を伊達消防署に集約する 『
【洞爺出張所】新庁舎完成(地上2階・鉄筋コンクリート造、延べ面積 478.08㎡) # 消防庁長官よりとうや小学校少年消防クラブに消防庁長官賞授与(優良な少年消防クラブ) 5 月 【消防本部】連絡車更新 6 月 【豊浦支署】軽トラック配備 10 月 【豊浦支署】2号車更新(CD-1) 11 月 【壮瞥支署】事務連絡車更新 12 月 】 【洞爺湖支署】小型動カポンプ付積載車配備(日本損害保険協会より寄贈) 平成29年 3 月 公益財団法人日本消防協会より洞爺消防団に特別表彰まとい授与 4 月 西胆振消防組合初の女性消防吏員を採用 6 月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9 月 台風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する 「洞爺出張所】広報連絡車更新 10 月 【汨酢立署】壮瞥2号車更新(CD-II) 平成30年 1 月 【壮瞥支署】壮瞥2号車更新(CD-I)
消防庁長官よりとうや小学校少年消防クラブに消防庁長官賞授与(優良な少年消防クラプ) 「
5月 【消防本部】連絡車更新 6月 【豊浦支署】軽トラック配備 10月 【豊浦支署】2号車更新 (CD-1) 11月 【壮瞥支署】事務連絡車更新 12月 】【洞爺湖支署】小型動カポンプ付積載車配備(日本損害保険協会より寄贈) 平成29年 3月 公益財団法人日本消防協会より洞爺消防団に特別表彰まとい授与 4月 西胆振消防組合初の女性消防吏員を採用 6月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9月 公益財団法所】広報連絡車更新 10月 【洞爺出張所】1号車更新 (CD-II)
6月 【豊浦支署】軽トラック配備 10月 【豊浦支署】2号車更新 (CD-1) 11月 【壮瞥支署】事務連絡車更新 12月 】【洞爺湖支署】小型動力ポンプ付積載車配備(日本損害保険協会より寄贈) 平成29年 3月 公益財団法人日本消防協会より洞爺消防団に特別表彰まとい授与 4月 西胆振消防組合初の女性消防吏員を採用 6月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9月 台風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する 『 洞爺出張所】広報連絡車更新 10月 【洞爺出張所】1号車更新 (CD-II) 平成30年 1月 【壮瞥支署】壮瞥2号車更新 (CD-1)
10月 【豊浦支署】2号車更新 (CD-1) 11月 【壮瞥支署】事務連絡車更新 12月 】【洞爺湖支署】小型動力ポンプ付積載車配備(日本損害保険協会より寄贈) 平成29年 3月 公益財団法人日本消防協会より洞爺消防団に特別表彰まとい授与 4月 西胆振消防組合初の女性消防吏員を採用 6月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9月 台風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する "【洞爺出張所】広報連絡車更新 10月 【洞爺出張所】1号車更新 (CD-II) 平成30年 1月 【壮瞥支署】壮瞥2号車更新 (CD-1)
11月 【壮瞥支署】事務連絡車更新 12月 】【洞爺湖支署】小型動カポンプ付積載車配備(日本損害保険協会より寄贈) 平成29年 3月 公益財団法人日本消防協会より洞爺消防団に特別表彰まとい授与 4月 西胆振消防組合初の女性消防吏員を採用 6月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9月 台風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する " 【洞爺出張所】広報連絡車更新 10月 【洞爺出張所】1号車更新 (CD-II) 平成30年 1月 【壮瞥支署】壮瞥2号車更新 (CD-1)
12 月 【洞爺湖支署】小型動力ポンプ付積載車配備(日本損害保険協会より寄贈)
4月 西胆振消防組合初の女性消防吏員を採用 6月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9月 台風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する "【洞爺出張所】広報連絡車更新 10月 【洞爺出張所】1号車更新 (CD-II) 平成30年 1月 【壮瞥支署】壮瞥2号車更新 (CD-1)
4月 西胆振消防組合初の女性消防吏員を採用 6月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9月 台風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する "【洞爺出張所】広報連絡車更新 10月 【洞爺出張所】1号車更新 (CD-II) 平成30年 1月 【壮瞥支署】壮瞥2号車更新 (CD-1)
6月 火葬場整備事業の実施に伴い、名称を「西胆振行政事務組合」と改する 9月 台風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する " 【洞爺出張所】広報連絡車更新 10月 【洞爺出張所】1号車更新 (CD-II) 平成30年 1月 【壮瞥支署】壮瞥2号車更新 (CD-1)
9月 台風18号の影響で、管内で冠水や浸水被害が発生する " 【洞爺出張所】広報連絡車更新 10月 【洞爺出張所】1号車更新 (CD-II) 平成30年 1月 【壮瞥支署】壮瞥2号車更新 (CD-1)
【洞爺出張所】広報連絡車更新 10 月 【洞爺出張所】1号車更新 (CD-Ⅱ) 平成30年 1 月 【壮瞥支署】壮瞥2号車更新 (CD-1)
10 月
平成30年 1月 【壮瞥支署】壮瞥2号車更新 (CD-1)
" 【伊達消防署】第3分団籍載市面新(赵白動市)
" 『アモルのも』かり川川頂戦士文列(牡ロ幼士)
3月【伊達消防署】救助工作車更新
4月 消防長「佐藤徹也」氏が現職再任用される
7月 全道消防救助技術訓練指導会で、ほふく救出の部入賞(地区代表)、はしご登はんの部
入賞(地区代表)
胆振地方消防訓練大会(苫小牧市で開催)において、ポンプ車操法の部で洞爺湖消防団が準優勝、小型ポンプ車操法の部で洞爺湖消防団が優勝する
パ学優勝、小学パング単採法の部で河耶湖消防団が優勝する 9月 6日3時7分、北海道胆振東部地震発生し、北海道全域で電力が止まる「ブラックアウ
隊を派遣する
11 月 【伊達消防署】化学車更新
(H31) 3月 【消防本部】西胆振指揮車更新
6月 【伊達消防署】事務連絡車配備・査察車更新
7月 全道消防救助技術訓練指導会で、ほふく救出の部入賞(地区代表)
8月 【伊達消防団】第4分団めぐみ号・第6分団積載車・第7分団かもめ号更新
12 月 【洞爺湖消防団】洞爺積載車更新
3月 【洞爺出張所】大型水槽車更新
11 月 【伊達消防団】第2分団長流号・第5分団あおぞら号更新
令和3年 2月 【伊達消防署】高規格救急車(日産)更新(伊達救急1)

2 歴代消防長

消队	方長											
氏 名				就	任			退	任		備考	
藤	原	重	雄	S	45 .	8 .	4	S	50 .	4 .	1	昭和45年7月組合発足
田	代	正	Ξ	S	50 .	4 .	2	S	52 .	7.	9	
水	合	喜り	、男	S	52 .	8.	15	S	54 .	12 .	10	
仁	木	保	志	S	54 .	12 .	11	Η	1.	3.	31	
<u> </u>	星	Ē	至	Η	1.	4 .	1	Ι	3.	3.	31	
前	谷	休	市	Н	3.	4 .	1	Н	6.	9.	30	
佐	藤	Ę.	良	Н	6.	10 .	1	Н	13 .	3.	30	
梅	津	幸	男	Н	13 .	4 .	1	Η	20 .	3.	31	平成18年2月伊達市加入
四	部	寿	和	Η	20 .	4 .	1	Ι	24 .	3.	31	
山	木	力	庋	Н	24 .	4 .	1	Н	26 .	3 .	31	
鉤	巻	義	和	Ι	26 .	4 .	1	Ι	27 .	3.	31	
佐	藤	徹	也	Н	27 .	4 .	1	Н	30 .	3 .	31	平成29年6月組合名称変更
红	/ 來	THX	뜨	Н	30 .	4 .	1	3	現 在	に至っ	る	現職再任用

3 歴代消防次長

西胆	旦振行	政事	務組合	〉次長					
	氏	名		就	任		退	任	備考
武	Ш	克	由	H 28 .	4 .	1	H 31 .	3 . 31	平成29年6月組合名称変更
今	村	浩	幸	R 3.	4 .	1	現在に		

西胆	旦振行	政事	答組 台	1 /	乗長り	伊達氵	肖防	署長				
	氏	名			就	任			退	任		備考
上	野	清	榮	Н	18 .	2 .	1	Н	18 •	10 •	9	
四	部	寿	和	Н	18 .	10 .	18	Н	20 •	3 •	31	
山	木	茂	;	Η	21 .	4.	1	Н	24 •	3 •	31	
鉤	巻	義	和	Н	24 .	4 .	1	Н	26 .	3 .	31	
佐	藤	徹	也	Н	26 .	4 .	1	Н	27 .	3 .	31	
丸	山	芳	明	Н	27 .	4 .	1	Н	28 .	3 .	31	
今	村	浩	幸	Η	31 .	4 .	1	R	3.	3 .	31	平成29年6月組合名称変更

4 歴代消防署長

西胆	西胆振行政事務組合 伊達消防署長									
	氏	名	就	任	退任		備考			
小	野	政 美	H 20 .	4. 1	H 21 · 3 ·	31				
丸	山	芳 明	H 28 .	4. 1	H 31 . 3 .	31	平成29年6月組合名称変更			
大	西	靖	R 3.	4. 1	現在に至る	5				

西胆	∃振消	防組	合 消	防署	長							
	氏	名			就	任			退	任		備考
藤	原	重	雄	S	45 .	8 .	4	S	50 .	3 .	31	
正	源		方	S !	50 .	4 .	1	S	54 .	11 .	9	
内	村	正	雄	S (61 .	4 .	1	Н	1.	3 .	31	
2	星	Ę	Į.	Н	1.	4 .	1	Н	1.	4 .	9	
塚	田	龍	太	Н	1 .	4 .	10	Н	3 .	7 .	31	
前	谷	休	市	Н	3 .	8.	1	Η	3 .	8.	19	
小	山	政	義	Н	3 .	8 .	20	Н	7 .	3 .	31	
菅	原	義	明	Н	7 .	4 .	1	Н	8 .	3 .	31	
梅	津	幸	男	Н	8 .	4 .	1	Н	13 .	3 .	31	
黒	Ш	優	則	Η .	13 .	4 .	1	Н	15 .	11 .	12	
沼	田	盛	昭	Η .	15 .	12 .	15	Н	17 .	3 .	31	
	攵	修	治	Н	17 .	4 .	1	Н	18 .	1.	31	

[※]伊達市消防本部・署 平成18年2月1日、西胆振消防組合へ加入する。

西胆振消防組合 洞	西胆振消防組合 洞爺湖消防署長								
氏 名	就 任	退任	備考						
牧 修 治	H 18 . 2 . 1	H 18 . 3 . 31							
黒川優則	H 18 . 4 . 1	H 20 . 3 . 31							
瓶 子 滋	H 20 . 4 . 1	H 22 . 3 . 31							
武川敏雄	H 22 . 4 . 1	H 24 . 3 . 31							

[※]伊達市消防本部・署 平成18年2月1日、西胆振消防組合へ加入する。

5 歴代消防団長

【伊達市】

伊達	伊達消防団長							
	氏	名	就 任	退任	備考			
増	岡	正 三	S 22 . 8 . 11	S 24 . 12 . 7				
大	平	寅二郎	S 24 . 12 . 8	S 41 . 3 . 31				
四	部	敦	S 41 . 4 . 1	S 51 . 3 . 31				
井	澤	直 行	S 51 . 4 . 1	H 13 . 5 . 31				
酒	井	年 勝	H 13 . 6 . 1	H 19 . 9 . 30	平成18年2月組合加入			
寺	島	茂之	H 19 . 10 . 1	H 23 . 9 . 30				
三万	戸 部	正 行	H 23 . 10 . 1	R 1. 9.30				
藤	原	達雄	R 1.10.1	現在に至る				

大津	首消防	団長			
	氏	名	就 任	退任	備考
今	井	栄 一	S 22 . 7 . 7	S 36 . 3 . 31	
鈴	木	喜一	S 36 . 4 . 1	S 42 . 11 . 12	
横	山	行 義	S 42 . 11 . 13	S 46 . 5 . 10	
栗	林	関 太 郎	S 46 . 5 . 11	S 54 . 9 . 30	
渡	辺	幾三郎	S 54 . 10 . 1	S 59 . 3 . 31	
半	澤	正 男	S 59 . 4 . 1	H 3. 9.30	
田	渕	敏 廣	H 3 . 10 . 1	H 19 . 9 . 30	Over the organization of the second

[※]伊達市消防団・大滝消防団 平成19年10月1日、伊達市・大滝村合併に伴い組織統合する。

【洞爺湖町】

洞爺湖消防団長			
氏 名	就 任	退任	備考
寺 島 勉	H 19 . 10 . 1	現在に至る	

虻日	虻田消防団長						
	氏	名	就 任	退任	備考		
JII	又	四郎	S 22 . 8 . 21	S 26 . 9 . 19			
小	林	新四郎	S 26 . 9 . 19	S 40 . 6 . 9			
小	斉	秀雄	S 40 . 6 . 10	S 48 . 4 . 13			
石	畑	外 吉	S 48 . 5 . 1	S 50 . 9 . 30			
山		武 司	S 50 . 10 . 1	S 62 . 9 . 30			
妻	木	鬼 久 蔵	S 62 . 10 . 1	H 3. 9.30			
JII	南	明 則	H 3.10.1	H 15 . 11 . 12			
菅	原	義明	H 15 . 12 . 15	H 19 . 9 . 30			

[※]虻田消防団と洞爺消防団 平成19年10月1日、虻田町・洞爺村合併に伴い組織統合する。

[※]平成24年4月1日より一署体制となり、洞爺湖消防署から洞爺湖支署となる。

洞翁	消防	団長			
	氏	名	就 任	退任	備考
安	藤	延市	S 23 . 10 . 1	S 29 . 6 . 14	
尾	崎	勇	S 29 . 6 . 15	S 37 . 3 . 31	
野	田	義 勝	S 37 . 4 . 1	S 54 . 9 . 30	
<u> </u>	星	圭 治	S 54 . 10 . 1	S 58 . 9 . 30	
中	澤	勇	S 58 . 10 . 1	S 62 . 9 . 30	
橋	本	勇 吉	S 62 . 10 . 1	H 15 . 9 . 30	
佐	伯	義 視	H 15 . 10 . 1	H 19 . 9 . 30	

[※]虹田消防団と洞爺消防団平成19年10月1日、虹田町・洞爺村合併に伴い組織統合する。

【豊浦町】

豊浦洋	肖防団長			
氏	名	就 任	退任	備考
保	原竹蔵	S 22 . 9 . 1	S 28 . 12 . 31	
小	野 信	S 29 . 1 . 1	S 41 . 3 . 30	
Ξ.	上 静 雄	S 41 . 4 . 1	S 46 . 2 . 28	
小	川晃	S 46 . 3 . 1	S 62 . 9 . 30	
須	藤幸一	S 62 . 10 . 1	H 5. 9.30	
金 :	丸 昭	H 5.10.1	H 11 . 9 . 30	
玉	川善晴	H 11 . 10 . 1	H 15 . 9 . 30	
進	藤 柾 信	H 15 . 10 . 1	H 22 . 11 . 30	
佐々	木 功	H 22 . 12 . 1	H 24 . 5 . 2	
久	保 政徳	H 24 . 5 . 7	現在に至る	

【壮瞥町】

壮惶	§消防	·団長			
	氏	名	就 任	退任	備考
西	島	吉太郎	S 22 . 7 . 15	S 24 . 11 . 30	
石	Ш	高 蔵	S 24 . 12 . 1	S 30 . 10 . 1	
岩	倉	菊 五 郎	S 30 . 10 . 2	S 42 . 9 . 30	
田	中	宮 太	S 42 . 10 . 1	S 46 . 9 . 30	
山	本	小 吉	S 46 . 10 . 1	H 3. 9.30	
岩	倉	博	H 3.10.1	H 15 . 9 . 30	
斉	藤	稔	H 15 . 10 . 1	H 23 . 9 . 30	
中	山	雄三	H 23 . 10 . 1	現在に至る	

6 位 置

西胆振行政事務組合は北海道の南西部に位置し、道内有数の観光地洞爺湖を始め、恵まれた自然風土を背景に多彩な産業が生まれ、農業、水産業を基幹産業とした緑豊かな田園風景の地域にある。

7 面 積

	伊	達	市	444.21 km²
1063.60 k m	豊	浦	町	233.57 km²
1005.00 KIII	壮	瞥	町	205.01 km²
	洞	爺湖	町	180.81 km²

豊浦町

いちご・豚肉・ホタテ

温暖な気候に恵まれ農業、漁業の盛んな町で、品質の良い産物が多くイチゴ、豚肉は絶品である。

洞爺湖町

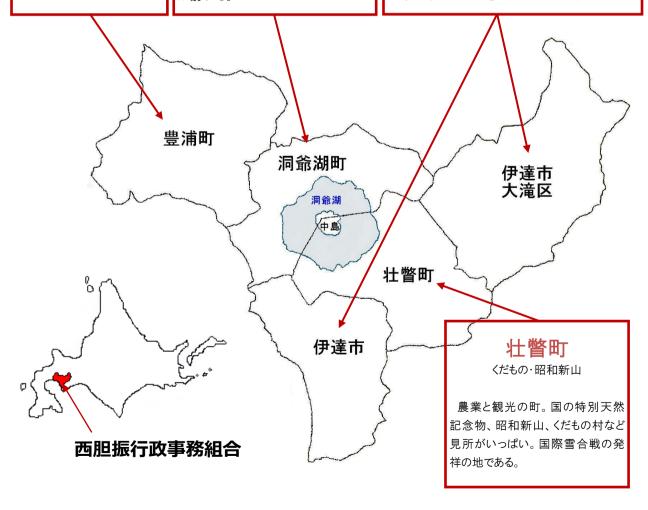
有珠山·洞爺湖温泉

観光と漁業の盛んな町でウニ、カレイ等の水産加工が盛んである。洞爺湖に面し、山あり、森あり、渓流ありと、大自然に囲まれアウトドアのメッカ。洞爺湖温泉街には多くの観光客が訪れる。

伊達市

歴史・温泉・きのこ

四季を通じて温暖な気候に恵まれていることから『北の湘南』と呼ばれ、農業、漁業が盛んな町。蝦夷三官寺の善光寺、北黄金貝塚、三階滝など見所がいっぱい。大滝区は山岳丘陵地帯の風土をいかし、美味しい農産物がたくさん。温泉を楽しむ人に癒しを与えている。



8 人口・世帯数

令和3年4月1日 現在

		区分	世帯数	人		
市田	ll		上 市 奴	男	女	計
伊	達	市	17,805	15,406	17,803	33,209
洞	爺湖	町	4,798	3,892	4,498	8,390
豊	浦	町	2,092	1,763	1,981	3,744
壮	敞目	町	1,298	1,138	1,270	2,408
	計		25,993	22,199	25,552	47,751

9 人口・世帯数過去5年間の推移

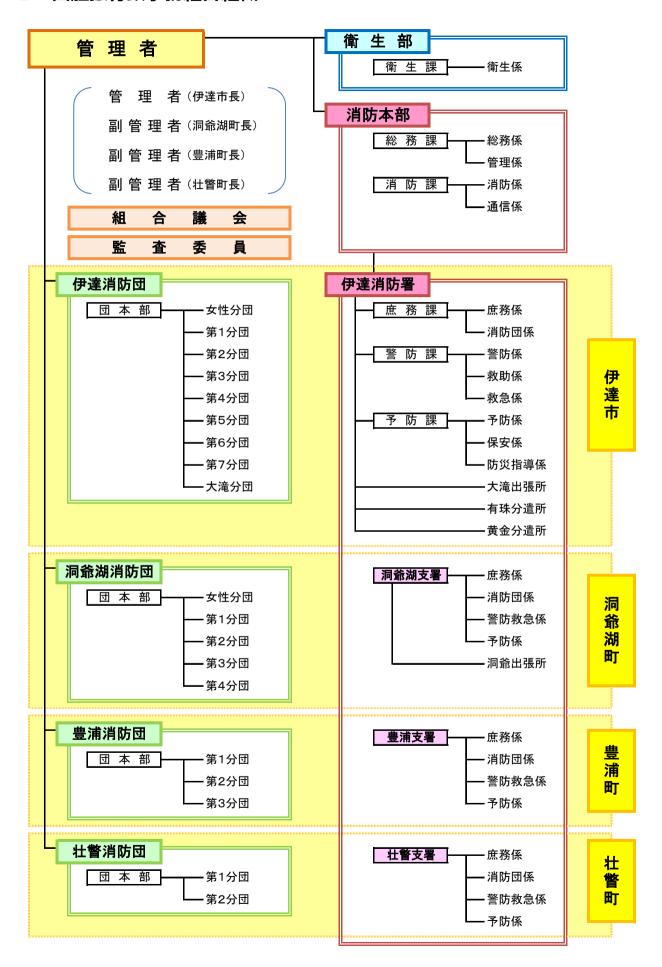
令和3年4月1日 現在



区分		年 別	平成29年	平成30年	令和元年(H31)	令和2年	令和3年
人		数	50,782	50,078	49,292	48,564	47,751
世	帯	数	26,389	26,370	26,242	26,139	25,993

II 総 務

1 西胆振行政事務組合組織



2 消防職員階級別等状況

× Z	階級	監	司令長	司 令	司令補	士 長	消防士	事務職	計
	計	1	2	23	29	40	20	5	120
**1	1年未満~9年					6	20	1	27
勤	10 年 ~ 19 年				4	27		1	32
続年	20 年 ~ 29 年			10	22	7		2	41
数	30 年 ~ 39 年		2	12	3			1	18
	40 年 以 上	1		1					2
	18 歳 ~ 29 歳					1	17		18
年	30 歳 ~ 39 歳				1	25	3	1	30
齢構	40 歳 ~ 49 歳			11	25	14		2	52
成	50 歳 ~ 59 歳		2	12	3			1	18
	60 歳 以 上	1						1	2
	消防本部	1	1	2	2	3	1	5	15
配	伊達消防署		1	9	11	14	11		46
	洞 爺 湖 支 署			4	5	10	3		22
置	豊 浦 支 署			3	4	6	2		15
状	壮 瞥 支 署			3	4	4	3		14
	大 滝 出 張 所			1	2				3
況	洞爺 出張所			1	1	1			3
	派 遣 等					2			2

3 消防職員技能資格取得状況

階 級区 分	監	司令長	司 令	司令補	士 長	消防士	事務職	計
大型 免許	1	2	24	28	38	16	4	113
指導的救急救命士			(1)	3	1			4(1)
救 急 救 命 士		(1)	(4)	5(1)	21	6		32(6)
予防技術 (査察)	1	2	13	15	12	4	1	48
予防技術 (設備)	1	2	14	14	8	2	1	42
予防技術(危険物)	1	2	12	14	8	2	1	40
衛 生 管 理 者			3					3
安全衛生推進者		1	3	6	4			14
特殊無線技士		1	10	15	6	4	1	37
酸素欠乏危険作業主任		1	6	6	20	7	1	41
硫化水素危険作業主任		1	2	4	11	7		25
小型移動式クレーン		1	12	16	11	1		41
玉 掛 け		2	13	16	11	1		43
防災士	1	1	3	7	2			14
無人航空従事者認定資格			1	2	5	3		11

※()内の数字は、現在運用停止中の有資格者

4 消防団員階級別配置状況

\ \	階級分	寸	長	副国	団長	分[団長	副分	団長	部	長	班	長	団	員	Ē	i†	定数・実数
	団 本 部	1		4		1										6		
	女性分団					1	(1)	1	(1)	2	(2)	4	(4)	12	(12)	20	(20)	
伊	第1分団					1		1		3		6		22		33		
\ +	第2分団					1		1		3		6		17		28		
達	第3分団					1		1		3		6		12		23		定員 263
消	第4分団					1		1		3		6		17		28		実員 225
防	第5分団					1		1		3		6		9		20		(23)
195	第6分団					1		1		3		6		15		26		
寸	第7分団					1		1		3		6		6		17		
	大滝分団					1		1		3		6	(1)	13	(2)	24	(3)	
	小計	1		4		10	(1)	9	(1)	26	(2)	52	(5)	123	(14)	225	(23)	
	団 本 部	1		3												4		
洞	女性分団					1	(1)	1	(1)	1	(1)	3	(3)	13	(13)	19	(19)	
爺	第1分団					1		1		4		7		20		33		定員 128
湖消	第2分団					1		1		3		5		16		26		実員 117
防	第3分団					1		1		2		3		10		17		(19)
寸	第4分団					1		1		2		3		11		18		
	小 計	1		3		5	(1)	5	(1)	12	(1)	21	(3)	70	(13)	117	(19)	
	団 本 部	1		1						1	(1)	1	(1)	5	(5)	9	(7)	
豊浦	第1分団					1		1		3		6		25		36		定員 85
消	第2分団					1		1		2		3		10		17		実員 82
防 団	第3分団					1		1		2		3		13		20		(7)
	小計	1		1		3		3		8	(1)	13	(1)	53	(5)	82	(7)	
壮	団 本 部	1		2								1	(1)	5	(5)	9	(6)	
瞥消	第1分団					1		1		2		7		21		32		定員 70
防	第2分団					1		1		1		3		12		18		実員 59
寸	小 計	1		2		2		2		3		11	(1)	38	(5)	59	(6)	(6)
	計	4		10		20	(2)	19	(2)	49	(4)	97	(10)	284	(37)	483	(55)	定員 546 実員 483 (55)

※()は女性消防団員を内書きしたもの

5 消防団員階級別勤続年数

団 名	階級 年数	寸	長	副国	退長	分回	退長	副分	団長	部	長	班	長	寸	員		†
伊	~ 9											6	(2)	82	(14)	88	(16)
達	10 ~ 19							2	(1)	10	(2)	35	(3)	35		82	(6)
消	20 ~ 29					6	(1)	6		15		11		5		43	(1)
防	30年以上	1		4		4		1		1				1		12	
团	計	1		4		10	(1)	9	(1)	26	(2)	52	(5)	123	(14)	225	(23)
洞	~ 9											1		36	(10)	37	(10)
爺	10 ~ 19											11	(3)	25	(2)	36	(5)
湖消	20 ~ 29					1	(1)	1	(1)	2	(1)	6		7	(1)	17	(4)
防	30年以上	1		3		4		4		10		3		2		27	
团	計	1		3		5	(1)	5	(1)	12	(1)	21	(3)	70	(13)	117	(19)
豊	~ 9													26	(3)	26	(3)
浦	10 ~ 19											4		21		25	
消	20 ~ 29					1		1		4	(1)	5	(1)	5	(2)	16	(4)
防	30年以上	1		1		2		2		4		4		1		15	
团	計	1		1		3		3		8	(1)	13	(1)	53	(5)	82	(7)
壮	~ 9											3	(1)	25	(5)	28	(6)
瞥	$10 \sim 19$											4		5		9	
消	20 ~ 29									1		1		2		4	
防	30年以上	1		2		2		2		2		3		6		18	
団	計	1		2		2		2		3		11	(1)	38	(5)	59	(6)

※()は女性消防団員を内書きしたもの

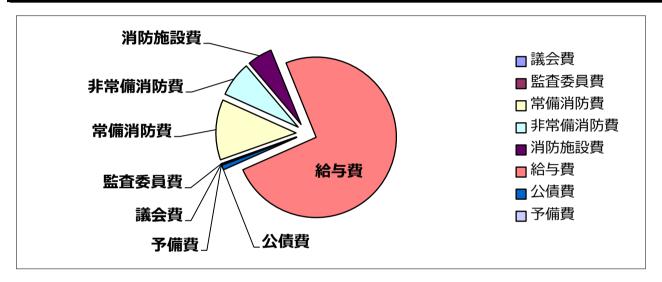
6 消防団員階級別年齢

団別	階級年齢	団	長	副国	退長	分区	退長	副分	団長	部	長	班	長	団	員	Ē	i†
伊	~ 29													7	(1)	7	(1)
達	$30 \sim 39$									2		12		38	(2)	52	(2)
消	40 ~ 49					3		4	(1)	15	(2)	28	(2)	63	(7)	113	(12)
防	50 ∼ 59			2		5		თ		8		8	(2)	12	(4)	38	(6)
団	60歳以上	1		2		2	(1)	2		1		4	(1)	3		15	(2)
131	計	1		4		10	(1)	9	(1)	26	(2)	52	(5)	123	(14)	225	(23)
洞	~ 29													12	(2)	12	(2)
爺	30 ~ 39											1		21	(4)	22	(4)
湖	40 ~ 49											11	(2)	19	(2)	30	(4)
消	50 ~ 59							2	(1)	5		6	(1)	15	(4)	28	(6)
防一	60歳以上	1		3		5	(1)	3		7	(1)	3		3	(1)	25	(3)
団	計	1		3		5	(1)	5	(1)	12	(1)	21	(3)	70	(13)	117	(19)
豊	~ 29													4	(1)	4	(1)
浦	30 ~ 39											1		22	(2)	23	(2)
消	40 ~ 49											3		21		24	
防	50 ~ 59					1				4	(1)	7	(1)	2		14	(2)
団	60歳以上	1		1		2		3		4		2		4	(2)	17	(2)
14	計	1		1		3		3		8	(1)	13	(1)	53	(5)	82	(7)
壮	~ 29													2		2	
瞥	30 ~ 39											4		16	(2)	20	(2)
消	40 ~ 49									1		3	(1)	9	(1)	13	(2)
防	50 ~ 59			2		1		1		1		3		5	(1)	13	(1)
団	60歳以上	1				1		1		1		1		6	(1)	11	(1)
	計	1		2	+ +	2		2		3		11	(1)	38	(5)	59	(6)

※()は女性消防団員を内書きしたもの

7 組合一般会計消防予算

	歳 入	(千円)		歳出	(千円)
款	項	金額	款	項	金額
分担金及び負担金	負 担 金	1,315,518	議会費	議会費	1,246
使用料及び手数料	手 数 料	2,185	監査委員費	監査委員費	420
道支出金	道補助金	12,672			332,278
財産収入	財産運用収入	479	消 防 費	常備消防費	166,427
繰 入 金	繰 入 金	26,364		非常備消防費	96,714
繰 越 金	繰 越 金	3,000		消防施設費	69,137
諸収入	雑 入	7,200	給 与 費	給 与 費	1,018,722
			公 債 費	公 債 費	13,152
			予 備 費	予 備 費	1,600
歳入	合 計	1,367,418	歳出	合 計	1,367,418



8 一般会計予算と消防負担金

区分				1世帯当たりの	住民1人当たりの
	一般会計予算	消防負担金	比較	消防費	消防費
市町別	A (千円)	B (千円)	B/A (%)	(円)	(円)
伊 達 市	18,215,664	663,604	3.64	37,271	19,983
洞爺湖町	7,346,000	295,437	4.02	61,575	35,213
豊浦町	5,043,000	193,959	3.85	92,715	51,805
壮 瞥 町	3,765,000	162,518	4.32	125,206	67,491
計	34,369,664	1,315,518	3.83	50,610	27,550

9 消防費の推移

区分						1世帯当たりの	住民1人当たりの
	消	防	負	担	金	消防費	消防費
年度					(千円)	(円)	(円)
平成29年度					1,500,214	56,850	29,542
平成30年度					1,353,231	51,317	27,022
令和元(H31)年度					1,477,897	56,321	29,984
令和2年度					1,376,963	52,678	28,354
令和3年度					1,315,518	50,610	27,550

ш 施 設 · 機 械

1 消防庁舎

区分 名称	所 在 地	外観	構造・階数	延べ面積 (m)	竣工
消防本部	伊達市松ケ枝町13番地1 本部 TEL 0142-21-5000 本部 FAX 0142-21-5511		鉄筋コンクリート造 地上3階建一部6階建	3650.42	
伊 達 消防署 ※伊達市 消防・防災 センター	庶務課 TEL 0142-23-2119 警防課 TEL 0142-23-5119 予防課 TEL 0142-23-8119 署 FAX 0142-25-1119 防災センター TEL 0142-23-9119		副訓練塔鉄骨造 地上4階建	84.71	H15.08
洞爺湖 支 署	洞爺湖町栄町58番地 TEL 0142-76-2119 FAX 0142-74-2255	THE RESIDENCE OF THE PARTY OF T	地上3階建 役場合同庁舎	1693.06	H15.03
豊浦支署	豊浦町字旭町44番地69 TEL 0142-83-2119 FAX 0142-83-3214		鉄筋コンクリート造 地上2階 搭屋部分(5階建)	803.29	H15.03
壮 瞥 支 署	壮瞥町字滝之町384番地1 TEL 0142-66-2119 FAX 0142-66-2487		鉄筋コンクリート造 地上1階(PH2階) そうべつ情報館i 併設庁舎	932.68	H20.03
大滝出張所	伊達市大滝区本町85番地 TEL 0142-68-6119		鉄筋コンクリート造 地上2階 大滝総合支所合同庁舎	196.98	S 52.07
洞爺出張所	洞爺湖町洞爺町48番地8 TEL 0142-87-2119 FAX 0142-87-2737		鉄筋コンクリート造 地上2階	478.08	H28.02
有 珠 分遣所	伊達市有珠町1番地1 TEL 080-2863-8195		コンクリートブロック造 平屋建	254.71	S 53.12
黄 金分遣所	伊達市北黄金町75番地74 TEL 080-2863-8196	KORO OSTROPIUS	コンクリートブロック造 平屋建	255.23	S 55.11

区分				14
名称	所 在 地	構造・階数	延べ面積 (mí)	竣工
伊達消防団	伊達市館山町5番地5	木造平屋建	92.55	S 40.04
第1分団器具置場	伊達市西浜町55番地2	木造平屋建	16.20	S 47.09
伊達消防団	伊達市長和町609番地4	木造平屋建	33.00	S 55.10
第2分団器具置場				
伊達消防団第4分団器具置場	伊達市松ケ枝町13番地1	軽量鉄骨造平屋建	82.14	R 03.12
伊達消防団				
第3分団器具置場	伊達市向有珠町無番地	木造平屋建	23.04	S 52.10
伊達消防団	(开)支土市明内町7.4来地1	大类亚层建	40.50	S 51.08
第5分団器具置場	伊達市東関内町74番地1	木造平屋建	40.50	551.08
伊達消防団	伊達市南稀府町133番地1	木造平屋建	49.80	S49.08
第6分団器具置場				
	伊達市大滝区優徳町78番地5	木造平屋建	66.00	H03.01
優徳話所				
伊達消防団	伊達市大滝区北湯沢温泉町20番地3	木造平屋建	49.27	S 61.12
伊達消防団				
愛地器具置場	伊達市大滝区愛地町14番地	木造平屋建	9.72	S61.7
洞爺湖消防団		鉄筋コンクリート造		
第2分団詰所	洞爺湖町洞爺湖温泉124番地32	地上3階	451.68	S 55.02
豊浦消防団	豊浦町字大岸98番地	補強ブロック造		
第2分団詰所		地上2階	82.90	S45.12
豊浦消防団	豊浦町字礼文華118番地	補強ブロック造	02.00	C 45 13
第 3 分 団 詰 所		地上2階	82.90	S 45.12
壮 瞥 消 防 団	壮瞥町字南久保内151番地 1	鉄骨造地上2階	226 74	S 53.11
久 保 内 詰 所	T CHELL INVIVIUITATE T	3/17/2-CIT-CIT	2201, 1	333.11
	壮瞥町字仲洞爺18番地12	木造地上1階	79.49	H14.03
仲 洞 爺 詰 所				

2 消防機械器具配置状況

区分	屈折はしご車	消防ポンプ自動車	水槽付ポンプ自動車	化学車	大型 水槽 車	積載車	救急自動車	救助工作車	指揮車(指令車)	広報	その他の車両等	<u></u>
消防本部									1		3	4
伊達消防署		1	3	1	1	5	2	1	1	2	5	22
大滝出張所			1			2						3
有 珠 分 遣 所			1			2						3
黄 金 分 遣 所			1			1						2
洞 爺 湖 支 署	1	2	1			1	1			1	2	9
洞爺出張所					1	1				1	1	4
豊浦支署		1	1		1	3	1			1	3	11
壮 瞥 支 署		2	1		1	1	1			1	2	9
計	1	6	9	1	4	16	5	1	2	6	16	67

3 消防水利の状況

区分	防	消	そ	
	火 水	火	Ø	計
所属	槽	栓	他	
伊達消防署	67	431		498
大滝出張所	18	31		49
有 珠 分 遣 所	11	35		46
黄 金 分 遣 所	6	27		33
洞 爺 湖 支 署	26	155	45	226
洞爺出張所	8	39	14	61
豊浦支署	47	62	10	119
壮 瞥 支 署	18	82	9	109
計	201	862	78	1,141

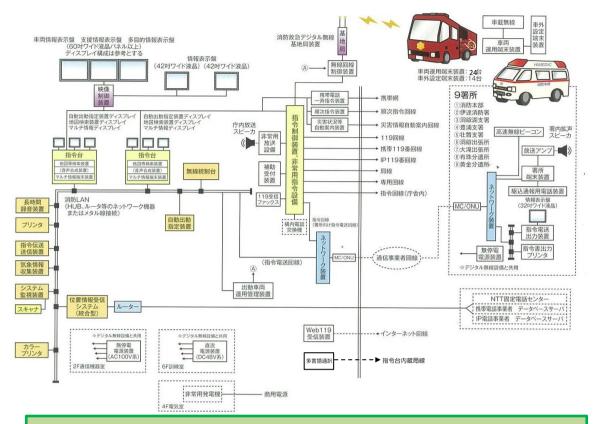
4 消防車両機材

				区分)	1 T		n++	ポン	ノプ	_
配	`					種	車	購	ポ	小	-
								入	ン	型	Ø
置								年	プ	ポ	0,5
旦	١.					別	種	月	級	ン	他
	耳	1 名							別	プ	
	西胆	振指	揮車	(]-7	9-)		トヨタ	H31.3			マイクロバス
				アルファー			トヨタ	H15.7			
部				(アク			トヨタ	H28.5			
				車(ミ			ダイハツ	H22.4			
	伊	達	1	号	車		いすゞ	H14.2	A 1		水2000 ℓ
	伊	達	6	号	車		日野	H26.2	A 2		水2000 ℓ · CAFS装置·照明装置(LED)
	伊	達	化	学	車	タンク	日野	H30.11	A 2		水1500ℓ・泡消火薬剤混合装置・照明装置(LED)
	大	滝	1	号	車	タンク	日野	H21.1	A 2		水2500 ℓ
伊	伊	達	水	槽	車		いすゞ	H11.12		1	水10000ℓ・照明装置(メタルハライド)
	救	助	エ	作	車		日野	H30.3			クレーン装置・ウインチ・照明装置
	伊	達	指	揮	車		トヨタ	H17.2			ウインチ
達	查		察		車		日産	R1.6			
	事	務	連	絡	車		ダイハツ	R1.6			
	伊	達	救	急	1	高規格	日産	R3.2			
消	伊	達	救	急	3	高規格	日産	H28.2			
713	伊	達	連	絡	車		トヨタ	H31.2			
	防	災	活	動	車		日産	H27.12			日本消防協会より寄贈
77 ±	第	1 分	団:	積 載	車		日産	H9.9		1	
防	第 :	1分[団さ	< F	5号	ポンプ	日野	H21.12	A 2		
	第	2 分	団 :	長流	号		いすゞ	R2.11		1	照明装置(ハロゲン)
	第 4	4分[団め	Ć₽.	,号		いすゞ	R1.8		1	照明装置(ハロゲン)
署	第5	分回	あま	らぞら	5号		いすゞ	R2.11		1	照明装置(ハロゲン)
	第(5分[団か	した)号		いすゞ	R1.8		1	照明装置(ハロゲン)
	宝	<		じ	号		マツダ	H13.9			
	起	_	震	_	車		日野	H15.9			起震装置
	除		雪		車		キャタピラー	H28.12			
						タンク	日野	H14.12	A 2		水3000 ℓ
洞		爺	1	号		ポンプ	日野	H29.10	A 2		水900ℓ・CAFS装置・照明装置(LED)
爺				急		高規格	日産	H25.12			
				上			日産	H12.12			
湖	屈	折		子	車		日野	H12.2	A 2		高輝度照明装置・地上高25.9m
支				載			ダイハツ	H28.12		1	日本損害保険協会より寄贈
署	事	務	連っ	絡	車	#\ →	ホンダ	H22.12	A 2	4	
	温	泉 	2			ポンプ	日野	H13.11	A 2	1	
	~	1 :	ノ L	」バ	ヘ		三菱	H12.10			

				区分	}	任	+	n#	ポン	ンプ	-
配	`					種	車	購	ポ	小	- -
		\						入	ン	型	Ø.
置								年	プ	ポ	
	∄	巨名				別	種	月	級 別	ンプ	他
	豊	F 口 ==== 浦	1	号	声	タンク	日野	H22.9	A 2		水3000ℓ・大型照明装置・油圧救助器具
	豊	 浦	2	 号		タンクポンプ	ロギ いすゞ	H28.10	A 2		所明装置 (LED)
豊	左大	型型	水	 槽	車	パ フ フ	日野	H16.1	A Z	1	高輝度照明装置・水10000 ℓ
	豊	_ <u>干</u> 浦	数			高規格	日産	R2.1		1	同牌及照明农值•水10000 €
浦	豊		連	<u></u> 絡	車	10 / 71 10	三菱	H24.3			
7113	豊	 浦		 送	車		& トヨタ	H15.7			
支	大	 岸	 積	 載	車		いすゞ	H24.12		1	
		<u>/ </u>			車		いすゞ	H26.3		1	
署	豊	<u></u> 浦	· <u>'</u> 積	· 載	車		スズキ	H26.2		1	総務省消防庁無償貸与車両
首	除	7113	雪		車		キャタピラー	H26.10		_	
		物用		軽トラッ			ダイハツ	H28.6			ハイゼットトラック
	大	型	水	槽	車		日野	H9.11		1	高輝度照明装置・水10000ℓ
壮	壮	瞥	1	号	車	タンク	日野	H14.12	A 2		高輝度照明装置・水3000ℓ
	壮	瞥	2	号	車	ポンプ	いすゞ	H30.1	A 2	1	
瞥	壮	瞥	3	号	車	ポンプ	いすゞ	H23.9	A 2	1	
	壮	瞥	救	急	車	高規格	日産	H26.10			
支	仲	洞 釒	爺 積	載	車		三菱	H7.10		1	
	壮	瞥	連	絡	車		トヨタ	H13.9			
署	事	務	連	絡	車		日産	H28.11			
	壮	瞥	積	載	車		ダイハツ	H26.1			
,[洞	爺	水	槽	車		日野	R2.3		1	水9500ℓ・照明装置(LED)
出洞張	洞	爺	積	載	車		いすゞ	R1.12		1	
所 爺	洞	爺	連	絡	車		トヨタ	H29.9			
	除		雪		車		クボタ	H8.10			
出大	伊	達	3	号	車	タンク	いすゞ	H9.1	A 2		水2000ℓ・照明装置(メウルハライド)
張	優	徳	積	載	車		三菱	H16.2		1	
所 滝	北	湯氵	尺積	載	車		三菱	H10.11		2	
分 有	伊	達	5	号	車	タンク	三菱	H11.1	A 2		有珠分遣所 水2500ℓ・照明装置(LED)
珠	第	3 分	団	債 載	車		ダイハツ	H30.1			
	第3	分団	はく	ちょう	5号		いすゞ	H31.2		1	照明装置(ハロゲン)
黄 金	伊	達	7	号	車	タンク	日野	H24.3	A 2		黄金分遣所 水1,500ℓ・照明装置 (メタルハライド)
,,, 312	第	7 分	団か	もめ)号		いすゞ	R1.8		1	照明装置(ハロゲン)

5 消防緊急情報システム概要

西胆振行政事務組合消防救急デジタル無線システム/高機能消防指令システム系統図



西胆振行政事務組合消防本部 2階通信機械室/通信指令室レイアウト



6 無線通信運用波(デジタル無線)

名			称	チャンネル番号	運	用	区	分
活	動	波	1	1	一 西胆振行政事務組合管内での火災、救急等の災害時 連絡や、業務出向時等の業務全般に使用します			
活	動	波	2	2				
活	動	波	3	3				
活	動	波	4	4				
主	運用] 波	4	5	北海道の消防機 連絡等に使用し		2、応援協定	ミに基づく相互
統	制	波	1	6				
統	制	波	2	7	全国の消防機関 定に基づく相互			可県での応援協
統	制	波	3	8				
主運用	波1~7	(4を)	余く)	_	北海道以外の消 相互連絡等に使		であり、応扱	受協定に基づく

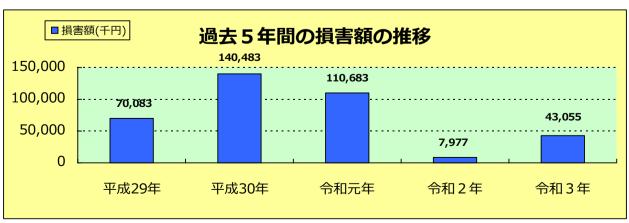
7 無線通信施設

種別	基	陸	上 種	多動	局	
	举 地 局	消 防 車	救 急 車	卓 上 型	携 帯 型	計
所属	(20W)	(5W)	(5W)	(5W)	(5W)	
消防本部	1 (5W)	1	1		7	10
伊 達 消 防 署	1 (10W)	17	2	1	27	48
大 滝 出 張 所	1 (20W)	3		1	6	11
有 珠 分 遣 所		3			2	5
黄 金 分 遣 所		2			2	4
洞 爺 湖 支 署	1 (5W)	7	1	1	14	24
洞爺出張所		3		1	5	9
豊 浦 支 署		8	1	1	10	20
壮 瞥 支 署		7	1	1	8	17
計	4	51	6	6	81	148

IV 統 計

1 過去5年間の火災件数と損害額

× ×	分	年	別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
火	災	件	数	31	31	26	24	17
損	害額	(千 円)	70,083	140,511	110,683	7,977	43,055
火	建物	火	災	12	16	15	11	7
	車 両	火	災	7	7	5	4	2
災	林 野	火	災		1			
種	船 舶	火	災					
	そのイ	他火	災	12	7	6	9	8
別	爆		発					
焼	全	!	焼	3	4	4		3
	半	:	焼	1	3	1		1
損	部	分:	焼	2	2	5		3
棟	ぼ	,	ゃ	9	7	5		2
焼	建	物 (n	n¹)	1,742	1,162	759	438	684
損	そ の	他 (n	ที่)	8,333	5,142	3,326	5,752	3,522
面	林	野 (a)		14			
積	車	両 (台	(言)	7	7	5	4	2
惧	船	舶 (隻	隻)					
	伊達市	火災件数		20	16	15	18	4
	Jr JE IIJ	損害額(=	千円)	34,066	78,065	79,717	7,172	234
市	洞爺湖町	火災件数		3	9	4	2	7
町	ᄱᆡᅤᆙᄱᆔᆔ	損害額(=	千円)	35,081	506	320	183	42,389
ΨЈ	豊浦町	火災件数		4	3	4	1	5
別	豆油叫	損害額(千円)		241	61,104	1,398	372	432
	小十 紛々 四十	火災件数		4	3	3	3	1
	壮 瞥 町	損害額(=	千円)	695	836	29,248	250	0

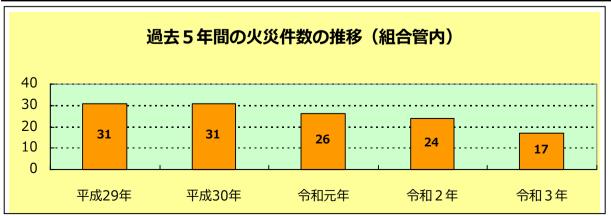


2 月別火災件数

月区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
伊達市		1			2				1				4
洞爺湖町	1		1	1			1	1	1			1	7
豊浦町				3	1					1			5
壮 瞥 町					1								1
計	1	1	1	4	4		1	1	2	1		1	17

3 過去5年間の出火原因

平成29年	年	平成304	年	令和元年	Ę	令和 2 年	Ŧ	令和3年	Ŧ.
出火原因	件数								
ゴミ焼きの飛び火等	9	ゴミ焼きの飛び火等	6	ゴミ焼きの飛び火等	2	ゴミ焼きの飛び火等	8	ゴミ焼きの飛び火等	2
放火・放火の疑い	2	放火・放火の疑い	1	放火・放火の疑い	0	放火・放火の疑い	2	放火・放火の疑い	
火の不適な取扱い	1	火の不適な取扱い	1	火の不適な取扱い	5	火の不適な取扱い	1	火の不適な取扱い	1
電気関係配線	3	電気関係配線	6	電気関係配線	2	電気関係配線		電気関係配線	1
たばこ		たばこ	1	たばこ	0	たばこ		たばこ	
コンロ	1	コンロ	1	コンロ	2	コンロ	1	コンロ	1
ストーブ		ストーブ	2	ストーブ	2	ストーブ	1	ストーブ	
その他	5	その他	1	その他	5	その他	2	その他	2
不明	5	不明	10	不明	5	不明	6	不明	8
車両不良等	5	車両不良等	2	車両不良等	3	車両不良等	3	車両不良等	2
							_		
計	31	計	31	計	26	計	24	計	17

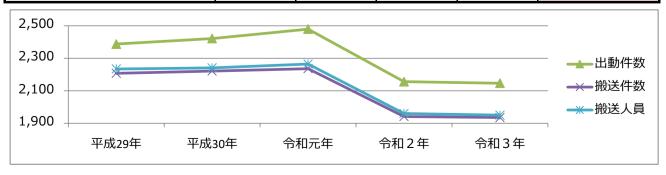


4 月別救急出場状況

	種 別	令	令	前	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ
\	\ \ \	和	和	ניט		然	難	通	働	動	般	害	」 損	/C/	C
				年		災	事			競競					の
		3	2		,,,		-	事	災		負	事	事		//.
区	分	年	年	比	災	害	故	故	害	技	傷	故	故	病	他
	1月	185	211	-26				4	3		28			131	19
	2月	151	196	-45				6	1		23			101	20
	3月	175	168	7				12	1		27		3	112	20
	4月	175	151	24				4	2	1	28		2	119	19
	5月	182	158	24				12	2		20			125	23
	6月	164	149	15				9	2		16		2	119	16
	7月	167	169	-2	1			8	4		31		3	108	12
	8月	200	187	13	1		2	12	7	2	31		2	126	17
	9月	168	186	-18	1		1	10	2		22		3	113	16
	10月	220	182	38	1			19	1		40		1	132	26
	11月	167	177	-10			1	9	5		25		2	104	21
	12月	192	222	-30	2			10	5		26	1	1	126	21
	出場件数	2,146	2,156	-10	6		4	115	35	3	317	1	19	1,416	230
	搬送件数		1,941	-6			2	97	34	3	296	1	14	1,278	210
	搬送人員	1,950	1,960	-10			2	112	34	3	296	1	14	1,278	210
市		1,374	1,413	-39			1	66	20		203	1	13	925	145
111	洞爺湖町	475	451	24	4		1	30	10	3	71		2	287	67
町	豊浦町	175	174	1	1		1	12	3		20		2	124	12
別	壮 瞥 町	121	118	3	1		1	6	2		23		2	80	6
נימ	管 外	1	0	1				1							
D.	伊達救急	1,164	1,088	76	4			54	15		164	1	12	774	140
救	洞爺湖救急	482	406	76	1		2	30	8	2	71		2	305	61
急	豊浦救急	218	200	18	1		1	17	6	1	27		2	149	14
隊	壮 瞥 救 急	282	247	35			1	14	6		55		3	188	15
רייי	そ の 他	0	0	0											

5 過去5年間の救急活動状況の推移

区分			年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
出	動	件	数	2,387	2,421	2,479	2,156	2,146
搬	送	件	数	2,207	2,221	2,236	1,941	1,935
搬	送	人	員	2,234	2,241	2,264	1,960	1,950



6 時間別出動件数

	種別	火	自	水	交	労	運	— fn.	加	自	急	そ	
			然災	難 事	通 事	働 災	動競	般 負	害事	損 事		の	計
時間		災	害	故	故	害	技	傷	故	故	病	他	
0 ~	2時	0	0	0	1	0	0	8	0	1	55	2	67
2 ~	4時	0	0	0	1	0	0	6	0	0	62	1	70
4 ~	6時	0	0	0	3	1	0	10	0	2	68	0	84
6 ~	8時	1	0	0	7	2	0	16	0	7	114	7	154
8 ~	10時	0	0	0	7	5	0	48	0	2	196	18	276
10 ~	12時	0	0	1	21	6	0	49	0	2	180	46	305
12 ~	14時	2	0	0	23	5	2	41	0	1	166	52	292
14 ~	16時	1	0	2	25	8	0	44	0	0	127	41	248
16 ~	18時	0	0	0	15	6	0	36	0	1	125	30	213
18 ~	20時	1	0	0	3	0	0	31	1	1	146	11	194
20 ~	22時	0	0	1	7	1	1	20	0	1	99	14	144
22 ~	24時	1	0	0	2	1	0	8	0	1	78	8	99
計		6	0	4	115	35	3	317	1	19	1,416	230	2,146

7 傷病程度別搬送人員数

種別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	
		然災	難 事	通 事	働 災	動競	般 負	害事	損 事		の	計
傷病程度	災	害	故	故	害	技	傷	故	故	病	他	
死 亡	0	0	1	3	1	0	0	0	1	37	0	43
重 症	0	0	0	11	3	0	25	0	1	198	61	299
中等症	0	0	1	23	10	2	142	0	6	539	137	860
軽 症	0	0	0	75	20	1	129	1	6	504	12	748
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	2	112	34	3	296	1	14	1,278	210	1,950

8 救助出動事故種別件数・活動状況

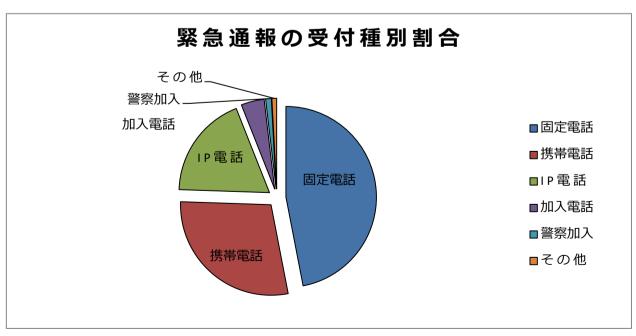
	月	令 和	令 和	前年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
出	計動種別	3 年	2 年	比	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
	火災	0	1	-1												
事	交 通 事 故	5	3	2						1		1		1	1	1
l., i	水 難 事 故	3	4	-1					1				1		1	
故	自然災害	0	0	0												
種	機械等による事故	1	0	1							1					
	建物等による事故	0	0	0												
別	爆発事故	0	0	0												
	その他の事故	4	3	1				1		1					1	1
•	合 計	13	11	2	0	0	0	1	1	2	1	1	1	1	3	2
市	伊 達 市	4	6	-2						1		1				2
112	洞爺 湖町	5	4	1				1		1			1	1	1	
町	豊浦町	З	0	3					1		1				1	
別	壮 瞥 町	1	1	0											1	
הנג	管 外	0	0	0												
出	救 助 隊	51	45	6				6		9	4	5	4	3	11	9
動	消防隊	92	101	-9				4	4	14	10	9	5	11	23	12
人	救 急 隊	48	42	6				3		9	3	3	3	12	9	6
員	計	191	188	3	0	0	0	13	4	32	17	17	12	26	43	27

9 救助出動発生場所別件数

#	出動種	刨	月	令 和 3 年	令 和 2 年	前年比	1 月	2	3 月	4 月	5 月	6 月	7	8 月	9	10	11	12
屋	信	È	居	0	1	-1												
内	₹	この他のほ	屋内	0	0	0												
	道	高 速	道	0	0	0												
屋	路	その	他	4	3	1								1		1		2
	水	内水	面	2	3	-1					1				1			
外	面	外水	面	1	1	0											1	
	₹	この他のほ	屋外	6	3	3				1		2	1				2	
	計			13	11	2	0	0	0	1	1	2	1	1	1	1	3	2

10 緊急通報受付状況

	種 別					災			害		災		害	以		外
`		令 和	令 和	前	火	救	救	警	調	他	接	誤	い	通	問	そ
		3	2	年					查	災	続		た	報	合	の
- /	, \	年	年	比	"	4	пт	<u> </u>	偵		試	±n	ずっ	訓		/lb
区分					災	急	助	戒	察	害	験	報	ら	練	t	他
	固定電話	1,660	1,678	-18	1	727	2	1	5	0	585	41	4	200	55	39
回	携帯電話	1,010	1,024	-14	8	692	8	2	8	0	15	62	2	36	128	49
線	IP電話	653	635	18	1	469	1	0	1	0	13	8	0	118	33	9
N/A	加入電話	146	146	0	3	111	0	1	28	0	0	0	0	0	2	1
別	警察加入	36	48	-12	0	26	1	4	5	0	0	0	0	0	0	0
	その他	30	103	-73	0	14	1	0	2	0	12	0	0	0	0	1
É	合 計		3,634	-99	13	2,039	13	8	49	0	625	111	6	354	218	99
	1月	264	334	-70	1	180	0	0	2	0	44	6	0	8	20	3
	2月	331	327	4	0	148	0	0	10	0	110	7	1	28	22	5
	3 月	281	273	8	0	167	0	1	3	0	40	10	1	38	18	3
月	4月	242	237	5	3	155	1	0	1	0	31	10	0	15	22	4
	5月	299	248	51	4	171	1	2	0	0	48	17	0	30	16	10
	6月	237	311	-74	0	157	2	0	3	0	16	3	0	35	14	7
	7月	272	322	-50	1	156	1	2	1	0	45	10	1	30	12	13
	8月	407	325	82	1	193	1	1	10	0	143	5	2	22	12	17
別	9月	239	280	-41	1	160	1	1	4	0	28	8	0	18	8	10
	10月	390	348	42	1	211	1	0	4	0	66	11	1	63	21	11
	11月	278	304	-26	0	160	3	1	6	0	25	9	0	39	26	9
	12月	295	325	-30	1	181	2	0	5	0	29	15	0	28	27	7



V 予防・保安

1 指定防火対象物現況

	区分	伊	達	市	洞	爺湖	町	豊	浦	町	壮	瞥	町		計	
	\	% 1	※ 2	% 3				_,			_,			_,		
		政	防火	中	政	防	中	政	防火	中	政	防火	中	政	防	中
		^	火管	高	^	火管	高	^	火管	高	_	火管	高	_	火管	高
		令	理		令	理		令	理		令	理		令	理	
		++	者	層	++	者	層	* +	者	層	**	者	層	++	者	層
		対	義	建	対	義	建	対	義	建	対	義	建	対	義	建
		吞	務	~_	会	務	,	会	務	Ž	6	務	Ž	吞	務	/_
		象	対	築	象	対	築	象	対	築	象	対	築	象	対	築
消防	5法施行令別表第一分類	物	象 物	物	物	象 物	物	物	象 物	物	物	象 物	物	物	象 物	物
	イ 劇 場 ・ 映 画 館	1	1	1	1	1					,			2	2	1
1	コ公会堂・集会所	28	37	1	15	15		8	8		6	6		57	66	1
<u> </u>	イ キャバレー ・ カフェー				3	3								3	3	0
	· □ 遊技場・ダンスホール	4	4	1	1	1								5	5	1
2 /	八風俗営業等を営む店舗等													0	0	0
=	ニカラオケボックス等													0	0	0
3	イ 待 合 ・ 料 理 店													0	0	0
٦	立 飲 食 店	46	35		8	8		4	3		3	2		61	48	0
4	百貨店・店舗	86	52		12	12		7	6		8	5		113	75	0
5 –	イ 旅館 ・ ホテル ・ 宿泊	23	18	4	33	20	10	1			14	13	2	71	51	16
	寄宿舎・下宿・宿泊所	450	34	7	166	21	9	39	6	1	57	6		712	67	17
_	イ病院・診療所	26	14	2	8	5	2	1	1		2	2		37	22	4
6 🗕	□ 老人短期入所施設等	42	27		11	11	1	7	4	1	2	2		62	44	2
	老人デイサービスセンター等	64	37	1	16	15		5	2		8	4		93	58	1
	二幼稚園・養護学校	3	3		1	1		1						5	4	0
7 8	各 種 学 校 図書館 ・ 博物館	20	15	3	8	6		5	3		4	3		37	27	3
	, + 	4	4		8	8					5	1		17 0	13	0
9 -	1 然 式 石 場 ・	3	2		2	1					2	1		7	4	0
10	車両の停車場	1	۷		2						1			4	0	0
11		36	26		19	11		9	7		3	3		67	47	0
T-	1 工 場 ・ 作 業 場		9		32	3		13			12			184		0
I 12 L	〕映画・テレビスタジオ													1	0	
40 -	イ 自動車車庫 ・ 駐車場	14			16			6			7			43	0	0
13	コ飛行機等の格納庫				1									1	0	0
14	倉庫	107			60			12			23			202	0	0
15	前各号に該当しない事業場	364	34	3	106	7		92	4		19	1		581	46	3
16	イ 複合用途対象物 (特定)	171	69	2	83	46	1	20	10		18	11		292	136	3
	コイ以外の複合用途対象物	87	8		28	5		10	2		3			128	15	0
16の	2 地 下 街							_						0	0	0
16の	3 上記以外の地階で地下道に面した建物													0	0	
17		3	1											3	1	0
18														0	0	_
19	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,													0	0	
20														0	0	0
	計 政令対象物 : 消防法施行令別	1,711									197	60	2	2,788	746	52

^{※1} 政令対象物 : 消防法施行令別表第一に掲げる防火対象物で延べ面積150m以上の対象物

^{※2} 防火管理者義務対象物 : 消防法施行令第1条の2第3項第1号で規定する対象物

^{※3} 中高層建築物 : 高さ15m以上の建築物

2 危険物施設設置及び立入検査状況

区分		市町	伊追	 重 市	洞爺	湖町	豊浦	# 町	壮瞥	筝 町	==	†
危		屋内貯蔵所	3	(3)	1						4	(3)
	貯	屋外貯蔵所										
		屋内タンク貯蔵所	2	(1)	4	(1)			1	(1)	7	(3)
険	蔵	屋外タンク貯蔵所	21	(21)	5	(1)	6	(4)	1	(1)	33	(27)
		地下タンク貯蔵所	55	(45)	41	(6)	13	(12)	14	(10)	123	(73)
物	所	簡易タンク貯蔵所							1		1	
		移動タンク貯蔵所	27	(27)	22	(15)	8	(7)	9	(7)	66	(56)
施	取	給油取扱所	14	(12)	9	(1)	3	(3)	3	(3)	29	(19)
	扱	自家用給油取扱所	8	(5)	5	(1)	6	(5)	1	(1)	20	(12)
設	所	販 売 取 扱 所	1								1	
取	ולז	一般取扱所	33	(30)	14	(2)	5	(5)	5	(4)	57	(41)
		計	164	(144)	101	(27)	41	(36)	35	(27)	341	(234)

^{※()}は立入検査数を内書きしたもの

3 危険物貯蔵取扱状況

		種別	貯	蔵	取 扱	数	皇
				第 4	類	(()	
区分			アルコール類	第1石油類	第2石油類	第3石油類	第4石油類
危		屋内貯蔵所	500	4,900	25,000	2,000	13,400
,5	貯	屋外貯蔵所					
		屋内タンク貯蔵所			11,000	39,800	
険	蔵	屋外タンク貯蔵所			648,900	90,686,000	55,000
		地下タンク貯蔵所			1,237,800	1,074,038	
物	所	簡易タンク貯蔵所		574			
		移動タンク貯蔵所			286,950	3,600	
施	取	給油取扱所		798,140	840,010	25,570	15,750
	扱	自家用給油取扱所		41,710	329,336	26,000	
設	所	販 売 取 扱 所		200	1,000	2,000	
取	ולל	一般取扱所	_	600	667,239	4,028,757	109,540
		計	500	846,124	4,047,235	95,887,765	193,690

4 民間防火組織設立状況

市町 区分	組 織 名	称	設立年月日	会員数
伊達市	伊達市防火管理者連絡協議会	Š	昭和41年6月21日	176 名
	伊達市危険物安全協会		平成2年4月20日	54 名
洞爺湖町	洞爺湖町防火協会		平成 18 年 3 月 2 日	58 名
川 月13 70万 円」	洞爺防火協会		昭和 58年 10月1日	16 名
豊浦町	豊浦町防火協会		昭和59年4月1日	41 名
壮 瞥 町	壮瞥町防火協会		昭和59年4月1日	32 名
洞爺湖・豊浦・壮瞥	西胆振危険物安全協会		平成3年6月1日	47 名
			7 団 体	424 名

5 自衛消防隊設立状況

下町 区分	組	織	名	称	設	立 年	月日	会員数
洞爺湖町	花和自徫	前消防隊			昭 和	49 年 8	8月20日	14 名
ריין נוף ניין	成香自徫	前消防隊			平 成	19 年	2月3日	39 名
	大和自徫	前消防隊			平 成	24 年	8月5日	21 名
豊浦町	山梨自徫	前消防隊			平 成	19 年	5月1日	15 名
	新富自徫	前消防隊			平 成	16 年	5月1日	8 名
					6	寸	体	97 名

6 防火委員会設立状況

/ 市	区分	組	織	名	称	設互	立 年	月日	会員数
組	l 合	西胆振消	的連合幼生	少年婦人防	火委員会	平 成 2	25 年 4	月 1 日	(会長1名)
)	伊達市	伊達市	幼少年婦人[防火委員会		平 成!	5 年 4	月 1 日	12 名
内	洞爺湖町	洞爺湖	町幼少年婦。	人防火委員会	会	平成 2	0 年 10)月1日	10 名
訳	豊浦町	豊浦町	幼少年婦人[防火委員会		平成7	年 12	月 13 日	5 名
)	壮瞥町	壮瞥町	幼少年婦人[防火委員会		平成6	5 年 11	月 1 日	5 名
						4	団	体	33 名

7 幼年消防クラブ設立状況

下町 区分	組 織 名	称	設 立 年 月 日	会員数
	京王幼稚園幼年消防クラブ		平成4年8月21日	170 名
┃ 伊 達 市	伊達幼稚園幼年消防クラブ		平成 27 年 4 月 8 日	67 名
	伊達保育所幼年消防クラブ		平成9年8月1日	71 名
	大滝区保育所幼年消防クラブ	`	平成6年4月6日	9 名
洞爺湖町	とうやこ幼稚園幼年消防クラ	ブ	平成6年4月22日	47 名
ריין נוף ניין	洞爺湖町幼年消防クラブ		平成12年2月10日	135 名
	認定こども園青空幼年消防ク	'ラブ	平成7年3月1日	56 名
豊浦町	大岸保育所幼年消防クラブ		平成7年11月2日	18 名
	幸豊の杜保育所2015幼年	消防クラブ	令 和 3 年 4 月 1 E	2 名
			9 ク ラ ブ	575 名

8 少年消防クラブ設立状況

区分市町	組 織 名 称	設 立 年 月 日	会員数
	青空少年消防クラブ	令和元年10月1日	13 名
伊達市	有珠少年消防クラブ	昭和58年9月11日	19 名
	黄金少年消防クラブ	平成7年9月3日	7 名
洞爺湖町	洞爺湖温泉小学校少年消防クラブ	昭和38年4月1日	37 名
ריין נוף ניין ש	とうや小学校少年消防クラブ	平成6年7月12日	58 名
壮 瞥 町	壮瞥小学校少年消防クラブ	平成6年11月1日	89 名
		6 ク ラ ブ	223 名

9 婦人防火クラブ設立状況

下町 区分	組 織 名 称	設 立 年 月 日	会員数
伊達市	伊達市舟岡町東7区婦人防火クラブ	昭和57年7月19日	22 名
	伊達市中央区婦人防火クラブ	平成9年4月23日	19 名
	洞爺湖温泉町1区婦人防火クラブ	昭和59年4月1日	20 名
洞爺湖町	洞爺湖温泉町3区婦人防火クラブ	平成7年4月8日	16 名
게기 되가 세기 때기	洞爺湖町入江4区婦人防火クラブ	平成7年4月28日	16 名
	洞爺婦人防火クラブ	平成6年4月13日	19 名
上 幣 町	壮瞥町建部自治会婦人防火クラブ	平成7年3月9日	60 名
11. 目 町	壮瞥町橋口1自治会婦人防火クラブ	平成7年3月23日	60 名
		8 団 体	232 名

発 行 西胆振行政事務組合消防本部

```
郵便番号 052-0012
住 所 北海道伊達市松ヶ枝町13-1
電話番号 (0142)21-5000
F a x (0142)21-5511
E mail n-syobouhonbu@aurora.ocn.ne.jp
```